

活動団体	商工観光課
役職	観光交流係
氏名	岩崎泰依
着任日	平成 30 年 10 月 1 日

活動月	令和 3 年 8 月（着任 2 年 11 ヶ月）
主な活動	1. イベント企画・運営 2. 知覧武家屋敷コットンファーム管理・和綿の糸紡ぎ体験の受け入れ

知覧武家屋敷コットンファームの活動

最速で実が弾けました

今年 8 月に入り 2 度目の梅雨のような長雨があり日照時間が例年に比べて極端に少ない年でした。そんな中で背丈が成長しないうちに花が咲き実が付き去年に比べ 2 週間以上も早く実が弾けました。実は小ぶりですがこんな気候の中がんばって実を付けてくれたのでほっとしています。今年ゴールデンウィークに綿くりのイベントを行い、たくさんの方に種を持ち帰って頂き武家屋敷コットンの和綿の兄弟があちこちで育てて頂いて、成長の報告を頂いてうれしく思っています。収穫が終わるころにはまた綿くりイベントを開催したいです。綿の収穫は一斉に実が弾ける訳ではなく少しずつ弾け例年通りだと 2 ヶ月くらい毎日の収穫になります。枝に付いたまま乾燥しきった状態で収穫するのが望ましいのですが雨の前には泥が付いてしまうので乾燥しきっていない状態でも早めに収穫する事にしています。乏しい経験の中でこれと言って正解がなく生育の状態や気候を見ながらの作業ですがいつも綿の事を考えな



がら季節が過ぎていく生活が3年続けて当たり前になってきて、仲間や共感して下さる方も増えてきました。10月以降の任期終了後もライフワークとして知覧武家屋敷でコットンファームの活動を続けて行きたいと思います。

今月の綿しごと

●和綿の製品化に向けて

様々な媒体でコットンファームをご紹介して頂いて、和綿の製品の販売はしていませんかと問い合わせを頂く事があります。原材料から製品化というのは当初からの目標ではありましたが実際原材料の栽培からすべて自分の手でやってみると手間と時間が膨大にかかるなという事がわかりました。畑づくり→和綿栽培→収穫→綿くり→カーディング（弓打ち）→糸紡ぎ→撚り止め→糊付け→整経→機織りとざっと書いただけでもこれだけの工程があり、見えない小さな作業もたくさんあります。始めてから2年でやっとショールが1枚出来ました。3年目は織りの練習も兼ねて手ぬぐいを7枚作りました。こちらは体験に来てくれた方の手に触れられるよう三宅邸の手洗いなどでどんどん使っていきたいと思います。そして3年目は和綿の買い取りを行いますのでお譲りくださる方がいて作業を分業化できれば製品化も近々できると考えています。これから試作と使用感などのテストをしていきたいと思います。目指せふるさと納税返礼品！



その他の活動

インド料理教室

JA南さつまフレッシュミズきり教室に講師としてお呼び頂いてインド料理教室に行ってきました。当初は夏野菜をたっぷり使ったカレーを計画していましたがこの長雨で野菜が高い上にスーパーの売り場にも野菜が品薄でしたので、季節に関係なく自宅でも簡単に再現できるチキンカレーとターメリックライスと人参のクミンサラダをみんなで作りました。まず、スパイスの使い方などの講義をしてから実践です。皆さ

地域おこし協力隊活動報告書

ん初めてとの事でしたがポイントを押さえれば誰でもスパイスからカレーを簡単に作ることが出来ます。今回は感染症予防対策の為お弁当でのお持ち帰りにさせて頂きましたが、後からとても美味しかったと感想を頂きホッとしました。今回のお料理はレストランで提供されるものとは違いインドのお母さんが家庭で作る料理をベースにしてスパイスもきつなく油っこくなくさっぱりと毎日でも食べたいような料理にしました。家庭で作られるインド料理はその家のお母さんが季節の食材を用いて気候や、家族の体調などを加味しスパイスの調合を行い作られます。私はインドにいた際にホームメイドの料理の美味しさに感動して日本に帰って自分でも作るようになりました。そして南九州市に移住してからは鹿児島島の旬の食材を使ってこのようなインド料理を紹介したいと思い料理教室や講演活動など行ってきました。これらをきっかけにお友達が増えたり、リピーターさんになって頂いたり、綿の体験に来て下さったり繋がりがどんどん広がっていくのを感じています。このことが任期終了後に自分で飲食の仕事をやってみようと思ってくれました。現在準備中ですが、10月以降はインド料理をベースにしたカレーのお弁当と、スパイスを使った加工品の製造販売を行っていきます。

